

令和8年度

協働まちづくり フォーラム

日時: 8月30日 (日)

13時30分~15時45分

(受付13時から)

テーマ

受け継ぎ、育てる、まちのちから

まちづくりの継続が難しい状況の中で、新たな取り組みに挑戦した事例を紹介します!

今回は相馬地区の「沢田ろうそくまつり」でまつり運営のマニュアルを作成した事例、高照神社で「NEO宵宮」を実施し地域を活性化した事例を取り上げます!

内 容

1 まちづくり活動事例発表 (20分×2団体)

- ①元・相馬地区地域おこし協力隊 加賀 新一郎さん
- ②高照神社運営検討委員会 理事 横山 椎乃さん

2 フリートーク (40分)

事例発表を行った2団体を深掘り。
進行役は弘前大学人文社会科学部の大倉邦夫准教授。

3 交流タイム (30分)

出演者とまちづくり活動について意見交換してみませんか。※交流タイムへの参加は自由です。

会場

中央公民館岩木館
(賀田一丁目)

大ホール

入場無料

出演者のご紹介



弘前大学人文社会科学部
ビジネスマネジメント講座
准教授 大倉 邦夫さん (進行役)

青森県出身。一橋大学大学院を修了後、2012年4月から現職。企業が他の企業、NPO、行政などの他の組織と協働しながら、地域活性化などの社会的課題に取り組むソーシャル・ビジネスの研究に取り組んでいる。2019年から、市民参加型まちづくり1%システムの審査委員を務めており、地域づくりに取り組む団体の支援に携わっている。



元・相馬地区地域おこし協力隊
加賀 新一郎さん

1964年東京都生まれ。大学卒業後、一貫して出版業界に勤務。2021年、株式会社宝島社を退職。2023年5月、弘前市相馬地区地域おこし協力隊に。相馬地区の持続的な存続に向けて取り組む。2026年4月に退任後、ライター&エディターとして活動するかたわら、相馬地区の高齢者の生活支援団体を運営するなど、地域とのかかわりを続けている。



高照神社運営検討委員会
理事 横山 椎乃さん

青森市出身・在住。神社仏閣お掃除ボランティアteam109代表。2022年より津軽を中心に神社仏閣の清掃活動を続ける。高照神社の存続危機を知ったことをきっかけに、地域の仲間とNEO宵宮やこどもご朱印プロジェクトを立ち上げ、多世代が関わる場を創出。文化財を守るだけでなく、人と地域が未来へつながる持続可能なまちづくりに取り組んでいる。

主催・お問い合わせ 弘前市 市民協働課 協働推進係

電話: 0172-40-7108 FAX: 0172-40-2250

メール: shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp

フォーラムHP



申し込みはチラシの裏面を
チェック

★以下のいずれかの方法でお申し込みください。

- ① 専用フォームでのお申し込み
右の二次元バーコードを読み取りの上、お申し込みください。
- ② 電話でのお申し込み
①氏名 ②年代 ③ご連絡先 ④お住まい【市内・市外】
⑤出演者へ聞いてみたいこと(任意)をお知らせください。
電話番号:0172-40-7108
- ③ FAXでのお申し込み
下記申込書へご記入の上、FAX番号:0172-40-2250 へ送信ください。
- ④ メールでのお申し込み
①氏名(フリガナ) ②年代 ③ご連絡先 ④お住まい【市内・市外】
⑤出演者へ聞いてみたいこと(任意) を記入の上、下記アドレス宛に送信ください。
メールアドレス shiminkyoudou@city.hirosaki.lg.jp



申込専用フォーム
二次元バーコード

【申し込み締め切り】 令和8年8月26日(水)

定員:50名～80名 (定員になり次第、受付終了)

※申し込み時にご記入いただいた内容は、フォーラム開催に係るご連絡以外の目的で使用することはございません。

申込日 月 日

令和8年8月30日(日)開催
令和8年度 協働まちづくりフォーラム 参加申込書

市民協働課 協働推進係 宛 (FAX番号:0172-40-2250)

氏 名 (フリガナ)	
年 代 (該当箇所に○を記入)	10代・20代・30代・40代・50代・60代・70代～
ご連絡先	
お住まい (該当箇所に○を記入)	弘前市内 ・ 弘前市外
出演者に聞いてみたい こと(任意)	